

一貫生産体制と自社ブランドの確立 地元農家と連携したアイスのお店を出店

1948年創業の農業機械分野を中心に建設機械、産業機械等の動力伝達装置を主に生産するモノづくり企業。具体的には農業・産業用機械のトランスミッション、フロントアクスル等のアッセンブリー製品を大手農業機械メーカー他へ供給している。また、最終ユーザーである農家のお悩み解決の一環としてアイスクリームブレンダーを開発し、自社で岡山県産食材を使用したアイスクリーム店を出店。

● 所在地 岡山県岡山市東区九幡1119-1
● 電話/FAX 086-948-3981 / 086-948-3986
● URL <http://www.okanetsu.co.jp>
● 代表者 代表取締役 和田 俊博

● 設立 1964年
● 資本金 7,000万円
● 従業員数 230人



需要獲得

設計、開発、製造から配送までを一貫して請負える体制構築

農機具関連の部品であれば設計、開発、製造、配送まですべて対応可能。設計、加工、熱処理、研磨、塗装、組立、製品出荷に至る各工程が相互にリンク、短期間で効率的に生産可能なラインを構築。多品種少量生産、超短納期、低コストにも対応可能。

日本国内だけでなく農作物の一大生産地である中国にも現法を有し国内同スペックの工場設備あり。国内外での一貫体制を敷くことにより高品質かつ低コストな農業機械の世界的なニーズにも対応。結果として国内主要な全農機具メーカーに製品を納入。

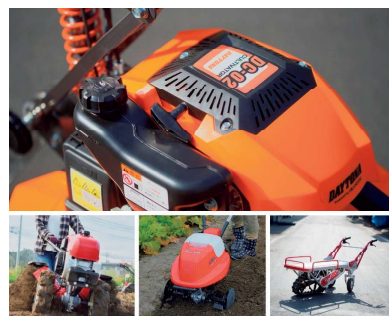


単一拠点での一貫生産体制

自社ブランドの確立

従前は大手農業機械メーカーのOEM製品の製造が主体。同製品製造で培った設計、製造ノウハウをもとに2012年より自社ブランド製品の販売に着手。5年後には本社売上高の15%を占めるべく、製品群の開発、販売店の拡大、強化を計画中。

また働き方改革や国内外での同業他社との競争差別化を図るため、ものづくり補助金等を利用しながら積極的に最新鋭設備の導入を実施。生産性の向上を図っている。



自社ブランドの電動ミニ耕運機「くるぼ」

地元農家と協力した「アイスクリームブレンダー」販売

最終ユーザーである地元農家の抱える課題を解決するため、余剰農作物や廃棄農作物の活用を目的に、地元農家と協力し「アイスクリームブレンダー」を開発。同製品の販売と地元食材にこだわった「畑でとれるアイスのお店 AOBA」を地元出身のベンチャー企業家と協業で出店。

岡山県を皮切りに、ご当地の食材を利用した「畑でとれるアイスのお店」の全国展開を視野に入れている。



アイスクリームブレンダー

ものづくり